## 平成３１年度（２０１９年）事業報告

（平成３１年度４月１日～令和２年３月３１日）

２０１９年度はトヨタ・モビリティー基金助成が決定し、２年契約の１年目の活動を行いました。初めての事業も多く、いろんな課題がありましたが、みなさんの協力もあり、一年間無事過ぎました。

２０１９年度は、もやいが目指す「地域共生社会構築」へ大きく前進するための１年間であったと思われます。

トヨタ・モビリティー基金事業は八王子市社会福祉協議会や八王子市福祉部高齢者福祉課を初め、多くの団体や研究者のご協力があったことも大きな成果の賜物です。

この場を借りて厚く御礼申し上げます。２０２０年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

【１】トヨタ・モビリティー基金事業

トヨタ・モビリティー基金㊟による事業「地域に合った移動の仕組み作り」の構築は、全国的にはいくつかの事例はありますが、中核市レベルでの事業運営は八王子市が初めてと思われます。

もやいでは地域で活動する団体（八王子市への B 登録団体）へ働きかけ、その地域での移動・送迎支援活動を支える活動を推進してきました。

今年度の車による運行実績は５団体で合計４２３回でした。八王子市には２７の登録団体があり、もう少し多くの団体にも活動してもらうことが課題です。

その利用目的は下記の通りで、通院・買い物が上位１・２を占めました。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 行先 | 病院 | 施設 | サロン | 買い物 | 見守り | その他 | 合計 |
| 回数 | 106 | 62 | 56 | 100 | 6 | 93 | 423 |

㊟一般財団法人トヨタ・モビリティー基金（Toyota Mobility Foundation.以下「TMF」）は、

「地域に合った移動の仕組み作り」に取り組む日本国内の地方公共団体や NPO 等の支援する助成金プログラムです。

【２】関連部門・機関との情報交換

移動支援活動を具体化するため、八王子市及び八王子市社会福祉協議会などと定期的な情報交換を行いました。

令和１年１０月には八王子市より理想的な組織図が提示され、もやいの活動にも弾みが出来ました。長期的には移動支援センターを設置し、さらに組織的な活動を行いたいと思います。

また、医療経済研究機構・研究部研究員 服部真治氏や桜美林大学・社会福祉教授 島津 淳氏とも頻繁に連絡を取り合い、活動のための情報を収集しました。さらに全国移動サービスネットワーク事務局長の伊藤みどり氏には運転者講習会のテキストを作るために大変お世話になりました。

もやいの人的ネットワークが生かされた１年でもありました。

【３】勉強会の実施

２０１９年度は活動を活性化するため、活動団体との情報交換に力を入れました。具体的には勉強会活用し実施しました。（合計３回開催）

① 第１回勉強会

日 時 ： 令和元年１０月１１日（火）（八王子クリエイトホール第５学習室） 講 師 ： 八王子市福祉部高齢者福祉課主査 辻野文彦氏

テーマ ： 「市が推進する移動支援の現状とこれから」

～地域主体の活動を応援する仕組～ 参加者：地域で活動するB 登録団体、八王子市

八王子市第２層生活支援コーディネーター八王子共生社会推進会議

② 第２回勉強会

日 時 ： 令和２年 1 月１４日（木）（八王子市社会福祉協議会ボランティアセンター） テーマ ： 地域での移動・送迎活動の活性化のために

活動紹介 ： 「移動送迎支援活動を実践して」

みんなの居場所「暖炉」代表 古木 保氏参加者 ： 八王子市、第１層生活支援コーディネーター

八王子市第２層生活支援コーディネーター、CSW の皆さん八王子共生社会推進会議

③ 第３回勉強会

日 時 ： 令和２年２月２６日（水）（八王子市市民活動支援センター 会議室）

テーマ ： 八王子市が実施するモデル事業（サービスＣの送迎）についての意見交換参加者 ： 地域で活動する B 登録団体、

八王子市第２層生活支援コーディネーター八王子共生社会推進会議

【５】出前講座の実施

地域で生活支援する団体（B 登録団体）管理者向けに、移動・送迎支援に関する「安心・安全を確保」するための法律や専門的な事項の講習会を６回行いました。活動を行うには個人的なリスクを最小限にすることが基本です。これが出来なければリスクばかりが強調され、活動にブレーキをかけるような雰囲気も生まれます。内容をよく理解することが基本です。

また運転実務者向けの講習会も４回行いました。実務上の「安心・安全」の知識を習得して頂きました。これらを理解するためテキストを見直し、より親しみやすい内容としました。これには全国移動サービスネットワーク様のご協力により完成しました。

【６】移動支援相談室の開設

車による送迎支援には白タク行為防止など、法律上の専門的知識が必要であり、だれでも気軽に相談できる体制が必要です。しかし八王子にはそのような機関はなく、もやいはこの課題に対するため、独自で「移動支援相談室」を開設しました。

また、２０１９年度にはもやいが所有する送迎用車両の貸し出しも開始しました。この車両の受け渡しや、日常の保守・点検などもこの相談室が中心となり事業を行いました。